

# 人権週間

HUMAN RIGHTS WEEK

12月4日から10日は人権週間

## 明るく、住みよい 人権尊重の まちづくりのために

総務課 ☎0824-73-1123

本市では、人権リボンの着用や人権講演会などを開催します。

一人一人が、命の尊さ・大切さや、自己がかけがえのない存在であると同時に他人もかけがえのない存在であることを真に実感し、お互いの人権を尊重しましょう。また、「思いやりの心」と「かけがえのない命」を大切にすることで、差別や偏見のない明るい社会を築いていきましょう。

### 庄原市人権講演会

とき 12月4日(金) 18時30分～20時30分

● 人権作品等表彰式  
● 講演

ところ 庄原市民会館

演題 混迷の時代を生きる「命の重さ」～私の取材ノートから～

講師 ジャーナリスト 江川紹子さん

テレビ、報道の場で活躍するジャーナリスト。坂本弁護士一家の行方不明事件以来、オウム真理教取材、糾弾し続け、テレビ・執筆などで一躍有名となる。

### 東城人権講演会

とき 11月29日(日) 13時～15時

ところ 東城町老人福祉センター

演題 夢見る力を信じて トーク&コンサート

講師 作曲家・演奏家 前川裕美さん  
小学校5年生のときに進行性の弱

この「世界人権宣言」が採択されてから今年で61年目を迎えます。国際連合はこの採択を記念して、採択日の12月10日を「世界人権デー」とし、日本では12月4日から10日までを「人権週間」と定め、講演会の開催やポスターの掲示など、さまざまな人権啓発事業が全国各地で行われています。

視「網膜色素変性症」と診断される。「不自由な目で音楽を学ぶ大変さは、日本でも海外でも同じ」と、単身アメリカに渡り、ボストンのバークリー音楽大学で作詞・作曲・編曲、声楽、ピアノを学ぶ。帰国後は、福祉・人権のコンサートや講演活動を行う。

### 人権週間イベント

三次市人権擁護委員協議会庄原支部会は、人権週間にあわせて行事を行

います。

● 日曜人権相談所

とき 12月6日(日) 10時～16時

ところ ジョイフル2階相談室

相談員 法務局職員、人権擁護委員

● 「人権の花」図画展示

期間 12月4日(金)～10日(木)

ところ ジョイフル2階

問い合わせ

三次市人権擁護委員協議会  
☎0824-62-2504

12月3日～9日は障害者週間です

## 人権啓発セミナー「発達障害児の支援について」

社会福祉課障害者福祉係 ☎0824-73-1210

皆さんは、「発達障害」という言葉を聞かれたことはありませんか？

発達障害とは、広汎性発達障害(自閉症・アスペルガー症候群)、注意欠陥多動性障害、学習障害などの総称ですが、その障害特性はさまざまです。コミュニケーションが取れない、多動多弁、こだわりが強いなどが発達障害の特徴で、年々増加傾向にあります。

発達障害の原因はまだよくわかっていませんが、現在では脳機能の障害と考えられており、低年齢時からその症状が現れるとされています。

早い時期から周囲が障害を正しく理解し、能力を伸ばすための専門的な

療育が必要です。

このセミナーでは、発達障害を専門とする、文京学院大学の伊藤英夫教授を講師に招き、発達障害児の能力を伸ばすために必要な療育方法、環境づくりについてお話をいただきます。

児童・生徒の保護者や学校で働く関係者の方をはじめ、市民の皆さんにも広く発達障害について理解を深めていただきたいと願っていますので、ぜひお越しください。

とき 12月7日(月) 18時30分

ところ 庄原市ふれあいセンター

演題 「発達障害児の支援について」

講師 文京学院大学 伊藤英夫教授